

(大学教育再生加速プログラム(AP) 中間評価結果

整理番号	61	大学等名	東京外国語大学
テーマ	テーマV 卒業時における質保証の取組の強化		

**【総括評価】**

S : 計画を超えた取組であり、現行の努力を継続することによって本事業の目的を十分に達成することが期待できる。

**【コメント】**

<優れている点>

- ・教育改革の施策が着実に実行に移されており、施策以外のところにも良い波及効果が出つつある。一貫して体系立てられた体制・取組施策・運用が期待でき、評価できる。
- ・ディプロマ・ポリシーをブレークダウンし、それぞれの観点でのポイントを充足する施策を論理的に展開している。学生に対してもオープンかつインタラクティブな活動になるような工夫が考えられている。外部評価体制も立ち上がり、施策にそのフィードバックがなされるなど機能しつつあり、評価できる。
- ・組織機能体制としては、大学運営組織と本プロジェクトが有機的につながるよう設計されており、本プロジェクトの活動を日常活動として落とし込んでいくことが期待でき、評価できる。
- ・補助期間終了後も体制を変えず、専門人材の配置も引き続き予定されているのは、継続への意思表示として心強く、評価できる。必ず実行いただきたい。
- ・事業成果の普及について、他の語学系大学に展開できる汎用性ある施策を展開している。
- ・選定時に付された留意事項への対応として、全国外大連合を結成し横展開を試みていることは評価できる。